



2025（令和7）年度

札幌くらぶ総会議案書（案）



目 次

2024（令和6）年度 活動報告	-----	1
2024（令和6）年度 会計収支決算報告	-----	4
2024（令和6）年度 会計監査報告	-----	4
2025（令和7）年度 活動計画（案）	-----	5
2025（令和7）年度 会計収支予算（案）	-----	6

2024(令和6)年度 活動報告

1 会報「札響くらぶ」の発行

2024年度は予定通り会報を4回発行しました。今年度発行した会報の主な内容は次のとおりです。

- (1)第105号(2024年5月発行)
 - ・「第39回札響くらぶサロン」
 - ・「演奏会(6月～8月)を楽しく聴くために」(顧問・八木幸三)
 - ・「楽員さんに興味津津[㉸] チェロ奏者 横山圭さんに聞く」
- (2)第106号(2024年8月発行)
 - ・「札響くらぶ」のなすべきこと(会長・上田文雄)
 - ・「演奏会(9月～12月)を楽しく聴くために」(顧問・八木幸三)
 - ・「楽員さんに興味津津[㉹] コントラバス奏者 大澤敬さんに聞く」
- (3)第107号(2024年11月発行)
 - ・「第40回札響くらぶサロン」
 - ・「演奏会(12月～2月)を楽しく聴くために」(顧問・八木幸三)
 - ・「楽員さんに興味津津^㊱ ヴィオラ演奏 原香奈恵さんに聞く」
- (4)第108号(2025年2月発行)
 - ・「第41回札響くらぶサロン」
 - ・「演奏会(3月～5月)を楽しく聴くために」(顧問・八木幸三)
 - ・「楽員さんに興味津津^㊲ クラリネット奏者 原田侑来さんに聞く」
 - ・「2024年度 楽譜支援金 支出内訳」

2 札響くらぶサロンの開催

2024年度は3回開催することができました。計画では4回開催する予定でしたが、会場(豊平館)を確保することができず、7月(夏のサロン)の開催をやむを得ず休止しました。

- (1)第39回札響くらぶサロン 2024年4月7日(日) 豊平館 52名参加
 - 第1部 札響定期プレトーク 札響くらぶ顧問:八木幸三さん
 - 第2部 サロンコンサート オーボエ:浅原由香さん
ピアノ:片山 柊さん
 - 第3部 交流パーティー
- (2)第40回札響くらぶサロン 2024年9月29日(日) 豊平館 69名参加
 - 第1部 サロンコンサート ヴァイオリン:会田莉凡さん
ピアノ:竹花千景さん
 - 第2部 交流パーティー
- (3)第41回札響くらぶサロン 2025年1月13日(日・祝) 豊平館 54名参加
 - 第1部 札響定期プレトーク 札響くらぶ顧問:八木幸三さん
 - 第2部 ニューイヤー・サロンコンサート ホルン:花澤良平さん
ピアノ:永沼絵里香さん
 - 第3部 ニューイヤー・交流パーティー

3 楽譜支援金の贈呈

2024 年度も「楽譜支援金」50 万円を贈呈し、購入した楽譜について以下の報告を頂きました。

2024 年度 札幌くらぶ楽譜支援金 支出内訳

作曲者	曲名	購入代金	備考
マーラー	交響曲第2番（合唱指導用スコア）	27,935円	第668回定期演奏会（2025/4）
ラヴェル	ダフニスとクロエ第1組曲	91,195円	第670回定期演奏会（2025/6）
	楽譜運搬用トランク	378,675円	
合計		497,805円	

4 パトロネージュ（維持会員）の継続

コーポレート・パトロonz（法人維持会員）1口10万円を継続しました。

5 札幌市内中学校吹奏楽部『札幌定期演奏会』招待事業の実施

バス送迎の休止が少なからず影響しましたが、これまで対象にしていた中学校吹奏楽部から、合唱部やジュニアオーケストラまで対象枠を拡げたことによって、8団体、134名（引率者含む）を招待することができました。2012～2024年までの累計招待数は、153団体4,614名（生徒のみ）となりました。

(1)	2024年5月26日（日）第661回定期演奏会	前田北中学校	21名
(2)	2024年9月14日（土）第663回定期演奏会	丘珠中学校	6名
(3)	2024年9月15日（日）第663回定期演奏会	石山中学校	6名
(4)	2024年10月20日（日）第664回定期演奏会	東白石中学校合唱部	21名
(5)	2024年11月30日（土）第665回定期演奏会	HBCジュニアオーケストラ	7名
(6)	2025年1月25日（土）第666回定期演奏会	HBCジュニアオーケストラ	24名
(7)	2025年2月22日（土）第667回定期演奏会	手稲中学校	26名
(8)	2025年2月23日（日）第667回定期演奏会	南ヶ丘中学校	23名

6 札幌くらぶ創立30周年記念誌の編集

2026（令和8）年の札幌くらぶ創立30周年に向けて記念誌の編集を進めています。現在、5名の発行準備会のメンバーで分担して執筆を進めています。

7 「札幌くらぶ総会」の開催

「2024年度（令和6）札幌くらぶ総会」は、一堂に会する対面形式での総会を行わず、総会議案書の配布による「報告総会」としました。

8 運営会議の開催

毎月定期的に行っている運営会議は、計12回実施することが出来ました。

9 「札幌練習見学会」への参加

札幌定期会員と札幌くらの会員を対象に、札幌定期演奏会に向けた練習が公開されました。

- (1) 2024年9月13日(金)「第663回定期演奏会練習見学会」に参加
- (2) 2025年2月21日(金)「第667回定期演奏会練習見学会」に参加

10 日本プロオーケストラファンクラブ協議会(JOFC)総会への参加

第14回JOFC山形総会は、コロナ禍の延期を経て2024年8月10日(土)山形市で開催されました。札幌くらぶから6名参加し、5年ぶりにJOFC会員と親交を深めることができました。

11 退団楽員への花束贈呈

・退団者

ホルン首席奏者	山田圭祐さん	2024年	9月末日退団
ヴィオラ奏者	橋本純一郎さん	2024年	11月末日退団
ヴァイオリン奏者	福井岳雄さん	2025年	2月末日退団

12 札幌くらぶ会員拡大活動、札幌定期会員等募集支援活動

2025年3月末の会員数は263名(ホスト会員227名、ファミリー会員36名)となりました。入会者はホスト会員12名とファミリー会員1名、退会者はホスト会員22名とファミリー会員2名です。札幌くらぶデスクによる対面での会員募集活動の他に、札幌くらぶサロンのチラシや定期演奏会のプログラムに入会案内と入会フォーム(QRコード)を掲載するなど、札幌くらぶの会員拡大と札幌定期会員の募集支援に努めました。その結果、入会フォーム(QRコード)から申込みされる方が少しずつ増えています。

13 その他の活動

・定演終了後茶話会「札幌くらぶカフェ」の開催

2023年から始めた定期演奏会(日曜日)終演後の茶話会「札幌くらぶカフェ」は徐々に定着し、「テラスレストランKltara」を会場に毎回10名前後の会員と楽員さんが参加されました。

・能登半島地震復興支援金の送金(オーケストラ・アンサンブル金沢への支援金)

一昨年度(2024年3月1日から31日)に行った、能登半島地震被災地域の「オーケストラ・アンサンブル金沢」を支援するための募集活動「能登半島地震復興支援金」によって集められた義援金は、「石川県立音楽堂楽友会(JOFC会員)」を通してオーケストラ・アンサンブル金沢へ、復興活動の支援として2024年4月23日に150,000円全額送金しました。

お届けした義援金について、オーケストラ・アンサンブル金沢を運営している(公財)石川県音楽文化振興財団から礼状が届きました。被災地や避難所などで行っている慰問公演「ミニコンサート」の費用に充てているとの報告がありました。

2024(令和6)年度 会計収支決算報告

2024(令和6)年度札幌くらぶ会計収支決算報告 (自2024年4月1日～至2025年3月31日)

収入の部

科目	2024年度予算	2024年度実績	差額	内訳
前年度繰越金	770,724	770,724	0	能登半島地震復興支援金139,000円を含む
年会費	620,000	565,500	△ 54,500	
年会費楽譜支援金	110,000	106,500	△ 3,500	
任意追加楽譜支援金	150,000	177,000	27,000	
その他	3	199	196	銀行利息等、その他
合計	1,650,727	1,619,923	△ 30,804	
札幌くらぶサロン会費	400,000	482,000	82,000	
中学生招待事業助成金	537,000	262,500	△ 274,500	札幌市職員福利厚生会からの助成金 前年度未納金37,500円を含む
その他の仮受金	11,000	11,000	0	能登半島地震復興支援金(遅延入金分)
収入合計	2,598,727	2,375,423	△ 223,304	

支出の部

科目	2024年度予算	2024年度実績	差額	内訳	
運営費	会議費	40,000	28,713	△ 11,287	会議室料、備品使用料、その他会議に要する費用
	事務用品費	15,000	14,315	△ 685	筆記具、印刷用紙、名刺台紙、コピー代、宛名用紙、封筒、ファイル、プリンターインク代等
	通信費	30,000	14,282	△ 15,718	郵便切手、レターパック、その他
	印刷費	55,000	48,766	△ 6,234	チラシ等印刷費、入会案内印刷費、封筒印刷費
	ホームページ関連費	30,000	31,988	1,988	ドメイン更新料、サーバーレンタル更新料
	保険料	9,000	9,600	600	ボランティア保険加入料
	雑費	30,000	34,190	4,190	送金手数料、振込手数料、ワイドネット等手数料、郵便振替口座手数料、目録等作成費
	その他運営費	20,000	6,238	△ 13,762	会員カードなど会員管理に伴う費用、その他運営費
活動費	会報発行費	250,000	286,015	36,015	会報印刷費、会報発送費、振込手数料、その他
	札幌くらぶサロン活動費	400,000	491,022	91,022	会場費、ピアノ調律費、出演者謝礼、パーティー飲食費、印刷費、著作権料、振込手数料、その他
	札幌支援費	600,000	600,000	0	バトロネージュ年会費100,000円 楽譜支援金500,000円
	中学生招待事業活動費	499,500	226,100	△ 273,400	チケット代、振込手数料
	慶弔費	15,000	18,920	3,920	退団委員等花束代、弔電他
	その他活動費	20,000	7,290	△ 12,710	30周年記念事業活動費、JOFC関連費、交流会費、その他
合計	2,013,500	1,817,439	△ 196,061		
特別活動費(能登半島地震復興支援金)	150,000	150,000	0		
小計	2,163,500	1,967,439	△ 196,061		
次年度繰越金	435,227	407,984	△ 27,243		
支出合計	2,598,727	2,375,423	△ 223,304		

2024(令和6)年度 会計監査報告

2024(令和6)年度札幌くらぶ会計の収支に関し、預貯金元帳、現金元帳、郵便振替元帳、勘定科目仕訳帳及び預貯金通帳、領収書等会計書類を実査及び監査した結果、適正かつ正確に処理されていることを確認しました。 2025年 4月 22日

会計監査

有田 宏

会計監査

井上 明子

2025(令和 7)年度 活動計画 (案)

1 会報「札幌くらぶ」の発行（1996 年 創刊準備号発行）

2025 年度も 4 回の発行を予定しています。会報「札幌くらぶ」が音楽情報の発信、会員相互の情報交換、交流の場となることをめざして編集に当たってまいります。会員の皆様には会報へのご意見、ご希望をはじめ積極的な投稿をお願い致します。

2 札幌くらぶサロンの開催

2025 年度も「豊平館」を拠点に年 4 回の開催を計画しております。しかし夏のサロン（7 月）は会場（豊平館）の確保、またニューイヤー・サロンは時間などに課題があります。会場や時間など開催方法について、平日開催も含め見直しを検討しています。会員の意見をいただきながら、より楽しい「札幌くらぶサロン」を目指します。

3 楽譜支援金の贈呈（2006 年開始）

2025 年度も 50 万円の贈呈を継続します。会員の減少により納入額が減少しておりますので、会員に任意追加支援金の募金を呼びかけます。今後の継続について会員から意見を募り検討します。

4 パトロネージュ（維持会員）の継続

法人コーポレート・パトロネージュ・1 口 10 万円（ブロンズ会員）を継続します。

5 札幌市内青少年音楽活動団体『札幌定期演奏会』招待活動の実施（2012 年度開始）

2025 年度も札幌市職員福利厚生会より『青少年等スポーツ及び芸術文化ふれあい事業助成金』の交付を得て実施します。実施事業名を「札幌市内中学校吹奏楽部『札幌定期演奏会』招待事業」から「札幌市内青少年音楽活動団体『札幌定期演奏会』招待活動」に改め、中学校吹奏楽部から中高生の音楽活動団体にまで対象を拡げ、より多くの青少年を招待出来るようにしました。

6 札幌くらぶ創立 30 周年記念誌の編集

札幌くらぶ創立 30 周年記念誌の編集を引き続き継続します。

7 運営会議の開催

運営会議は毎月定期的に開催します。運営スタッフによる活動報告と活動打合せ等を行います。

8 日本プロオーケストラファンクラブ協議会（JOFC）総会の参加

JOFC の高崎総会を 11 月 29 日（土）に群響ファンの主催で開催されます。

9 退団楽員へ花束贈呈

退団する楽員さんには花束を贈呈し、会報に掲載します。

10 札幌くらぶ会員拡大

札幌くらぶ創立時に入会された会員の多くが高齢になり、それに伴い退会者も増え将来の運営を担う会員の減少が課題となっております。会員拡大の試みとして、会報、チラシ、プログラムなどの関連する媒体に入会案内と入会フォーム（QR コード）を掲載し、また SNS を活用して魅力を発信するなど認知度を高めることに努めます。

2025(令和7)年度 会計収支予算 (案)

2025(令和7)年度札幌くらぶ会計収支予算書(案)

(自2025年4月1日～至2026年3月31日)

収入の部

科目	2024年度実績	2025年度予算	差額	内 訳
前年度繰越金	770,724	407,984	△ 362,740	
年会費	565,500	510,000	△ 55,500	
年会費楽譜支援金	106,500	102,000	△ 4,500	
任意追加楽譜支援金	177,000	200,000	23,000	
雑収入	199	200	1	利息等
合計	1,619,923	1,220,184	△ 399,739	
札幌くらぶサロン会費	482,000	0	△ 482,000	※今年度からサロン会計に移行
札幌くらぶサロン立替金精算	0	41,000	41,000	会場費、ピアノ調律料などの立替金の精算
青少年招待活動助成金	225,000	496,000	271,000	札幌市職員福利厚生会からの助成金
青少年招待活動未納金	37,500	0	△ 37,500	前年度未納金
その他の仮受金	11,000	0	△ 11,000	義援金等
収入合計	2,375,423	1,757,184	△ 618,239	

支出の部

科目	2024年度実績	2025年度予算	差額	内 訳	
運営費	会議費	28,713	30,000	1,287	会議室料、備品使用料、その他会議に要する費用
	事務用品費	14,315	20,000	5,685	筆記具、印刷用紙、名刺台紙、コピー代、宛名用紙、封筒、ファイル、プリンターインク代等
	通信費	14,282	15,000	718	郵便切手、レターパック、その他
	印刷費	48,766	50,000	1,234	チラシ等印刷費、入会案内印刷費、封筒印刷費
	ホームページ関連費	31,988	32,000	12	ドメイン更新料、サーバーレンタル更新料
	保険料	9,600	9,000	△ 600	ボランティア保険加入料
	その他運営費	6,238	0	△ 6,238	会員カード作成等に伴う費用、 ※今年度から事務用品に含む
	雑費	34,190	35,000	810	送金手数料、振込手数料、ワイドネット等手数料、郵便振替口座手数料、目録等作成費
活動費	会報発行費	286,015	200,000	△ 86,015	会報印刷費、会報発送費、取材費、振込手数料、その他
	札幌支援費	600,000	600,000	0	パトローネージュ年会費100,000円 楽譜支援金500,000円
	青少年招待事業活動費	226,100	496,000	269,900	チケット代
	札幌くらぶサロン活動費	491,022	0	△ 491,022	※今年度からサロン会計に移行
	札幌くらぶサロン負担金	0	40,000	40,000	会場費(予約金)、ピアノ調律費(前払い)、著作権料、振込手数料、その他立替払い等
	慶弔費	18,920	20,000	1,080	退団楽員等花束代、弔電他
	その他活動費	7,290	10,000	2,710	30周年記念事業活動費、JOFC関連費、札幌くらぶカフェ負担金、その他
合計	1,817,439	1,557,000	△ 260,439		
特別活動費	150,000	0	△ 150,000	災害復興支援金など	
小 計	1,967,439	1,557,000	△ 410,439		
次年度繰越金	407,984	200,184	△ 207,800		
支出合計	2,375,423	1,757,184	△ 618,239		